13
2132
75

75
2132
75
藤原文庫

大門紙大門紙
[illegible]
出[illegible]
いつ[illegible]
[illegible]

本宗
饗庭文庫

高内神幕
清[illegible]
鯛。中の町[illegible]
乃[illegible]
[illegible]
河[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

歯乃白さ。さつてうゆ
しゝ耳味と喰ヒ。潮ざてる
ちくれ。ちどりとりもて。
客を浮ば。見立高貴のかゞ炙
鯛。紅ちゞ同毛。その塩鯛も。
其ひとえ島あま鯛乃干

顔ニ赤と。さくらあり。客乃
彩。俵さくの。ふ平乐な
ふしても。揚結ひて真津
鯛。たれの道ものゝ。りくもを
いろ家あ赤ば。のさてさい鯛程
なさくさ花。小鯛。のさくさ

若ちゝ母ぶ。上ようで小吉を
ゆめ
ゆがしの。期乃ひろ和
ゆ　きく　もと
言ちし。結句基直手
ゆ　ゆ　ゆ　

自序

今年。差礼の曽肆を出し
て。吹聴と下情を貫原て
至愚。さまざま。いまだ取付身上
乃志ありて。代呂毛の
墨手を乗抹なるも。猶中の
俗力を用ひて。ちくしん

だくの。見潤稽と伊達をれば
若九年の一毛の明士をれを
得る事あ。それを他
乃海去をそ。翻をつな
ひ。取あへず高
肉外。表ひて。その冊子の
見番を乗。則賣帳乃
ちで。ゆゆ十五年十月

十偏全て九

寶永第二壬戌孟春

[illegible]

●及後、惣盃師花場の妙。濃粧重月を欺く。
妓女の風姿はゞ子載の妃を散じ。方緒
の技倆とひ〳〵くしの李敗が刻さる事る
が〳〵。酒い激弾まの〳〵。花はまいまは尺るを以
えつ
まゆて。天下の持孫と思ふ。ふ〳〵の新よ。
遺憾の情を拙し。名人級はのけまよる。
著お二の紋をとひう。今尺の煙ふ。猶乃

火をたくべし中田車の性なり。猪を部の思ひと
なせ。そこに云んぎてを。風雅の感性こゝハ云
だんぶしさんぶ。夢を物ゝ陽ゝ元の心ゝ。
今の門をくぶ。そろだん。
尾ゝ性ゝ。貴ゝ。
色ゝ情のもろし。貴ゝ。細ゝ
の小金の紙入をひろ。三人連一本
きあて。ほとん世を取きあくハ吊ゝ

ハ人ゝ心ゝ。ひる手ゝ。ぶ。飛ゝ。ゝ。あ。ゝ。
きあてわゞ。

●せこいなすゞやきせなゝ。ゝ。ゝ。

[illegible]の わるさちゃんどもくいろ ちゃうさく [illegible]
ちゃうまい
ちゃうまいさく [illegible] そりゃ おきてくぐんを孫。
いつそうそおつれんを [illegible] ちれさるさぶ
いしゃ かわのうそ のつれぐ [illegible] 水川のうそ
つれぐ。 [illegible] ちゃうい せん [illegible] ちゃうん
せんどうおちの人ろ [illegible] ゆれしゃよくぐいろくる
ちゃいろ [illegible] 毒よ。 [illegible] んよのを一ざぐ。 [illegible] んなき
のろいお方 [illegible] でおそる [illegible] 中でおれぐいつ

ちおりい。ものぐろう [illegible] ナヲニ ねーぐいかち
ろくくいをぐ [illegible] でもくーのそぐ [illegible] ゆ [illegible]
[illegible] りのとおやぢ ちおりくの [illegible] そんでも。おの中
でおりんさんぐ。つちかぢ おらくくいすれる
[illegible] ちんぐとちゃいかぐくおりひなさる [illegible]
ねーくぐ。ぐよろちくゆ ゆ [illegible] も
うんでちゆうね [illegible] そゆゆおいくぐおろうぐ。
うんよるゆあろうゆんぐぐ。ぐだゆいちぢん

ちやうさをあつてぢめ〳〵のやう〳〵ごろ〳〵[丙]ゥや
うんめんておこうんるれ。よろ世ろ〳〵ろちゃ。ま
ぢきむさをわでおさァる[因]ァきのいるへ〳〵ト
きやるをあるまをさるぢゃ[ごんセ]いちざるうやうどよ
おのれいナぢんあるんりちえどのそとうやう
ぢきかさんのへ〳〵りややう[因]ごんさんろュ
へらも[ゑ]あるァれるるる[因]ァきさ[illegible]入ふ
ろておぢと。ゑちゃの柳じゃァあんやへ。
ぢんセうちへ[丙]りへおわ〳〵さんいるぢゃ〳〵おろ世へ

さへへ[因]ナぢよろろ〳〵[ゑ]あ〳〵ァ芝ナ拾んで
ろるつりぶのよ返ろれろいる[因]ろれても
いどやァわろへ[ゑ]ナニ実へぶ〳〵ゑのだんぢゃる
[丙]ゑのぢんさァ。おの〳〵ろへひのゑやぢ〳〵とやろへ
おぢりでおるんさのろへ[因]ナニあるやァおろ家安
で詰ものもたなぶ。拾さんろういをどいふ
ぢへよりはぢる[丙]わ〳〵ちゃろりさ今来なんて。
月ぢろれてもよりさをろ。さぢるおいでなんる

太 ごんさんおれぐのくてこぐぞまるつげ
さくくとまるせくトりよところくのつれもまろう 四 ろ 春時 ちとやう
さんぞくりくおわるトろくぐきまくく 因 ちんぐ 抛 ろ
とりくとこぐれめんぐ。ゆりてぐいやぐる。ゆぐころく
きる 四 そこぐやアロろいい。ちろとこ五く 因 きび よび
のロろいぐーきくくそこ五ぐまるゆりく。
どぐぐろくるれ 因 ぐちゃアわく トいるぐくくまくく
ちゃくちゃいどこれいひる牛おんぐるつりのところちゃよ
ゆりくゆくくのやところのさんぐんぐちぐろゆぐそのそうぐんく

まるくくき 太 りみくそりれぐるろろトへまるる不
五 やくくどくまるるりのろいる
のぐいる。そくくちみくきんの形ぐるるりアれ
ゆりぐあるくくろちくきわく 五 ま ぶまくいる。
りりくちまる 因 ちいりやきゃまるう
トりるぐちまるくくしくくけくきくり。
ぐちまるくくりぐ。まんぞくるのぐるれおくくしくくけくきくり。
ちのぐ 五 おいくんくちくと 五 ちんぐんまくくとうぐ
くいトりるぐくくく

あるまいやきわ。ころもいろいろとさし
いとを 図 なぜく 因 なぜまるやわ。色男ぶきころ
ろ。それで今のひとくりのごろ 図 りやや
おあぐまるまる。そんまるいたきいしゆうと。
ヤ。ろよざんやうぢややうおきろ
ひるんまわ。の所ろいせうトよびのそでの
因 ヤそんまる。祭りのひの外をるとよ。ふうと
ろまわるといよりんざの 図 よくいとろしゆる

よそんでもわ。のよりかぶ。そんまるよいりてお
ろんまるんまるまるんいろろちまりろくでまるよろよ
おまそんまる。りやア苦界ろよりんでざんまろ
いろろもあんのさろゆうゆうあおまがそん
なときやア。りかくれ苦界ぶまろいせん
因 れのきいまるまあんまやア紙へりのよ。
おいろぶまんのとりやぶ。反へとそわてきまが。
いろでもきんんぶ者の市とんぶ

ゆかうのわく男からよこれいわうこうきもきこ
てこいのうちにいろぼよぐあけてゆくくころるといふこと
ふいよせうふこ山やのさんうんどふふおつげのちやづけつよく
でるゆうこてさらをうれ中の下のこうきの花こそして細名（さいめん）の花（きりん）つよ歩（ほ）
ているゆうこてあさうんさまで。この花（うあい）ぐうれ。
白ろくきの白ゆうついぐ。白ろくちゃうんこうこ
わくうこそのおうげゆやゆどくいくてもい
ふろのきろくゆうれわくうちこべるこふ
りんぐ。ふろをくくふふ白くきうこふふ白ろくいふこ
ゆふろの白くきうこいふこ

こうこうりんぐうこ。おわくぐこのうぐくこうふこ
ものくこくきろているふる。それぐうこ。ぐき姿
をあけこのゆのうのこゆいきこをいふあをこ
ゆるここうこういここわくゆうぐこ。ぐうこく
ゆ
ろこてあるこくぐうこうこ。ぐこの内でもあん
きうかくぐれきこもわくのさ[illegible]ゆりゃ（きゅうぐんぐう）
そくぐぐんをこゆわーのようふるあくくゆで
おきこ。こくこうこうちゃうぐんせんぐ。

もきふくちゃうなんぞ。それも和尚の家
人でちやそが。そのぜんこう別深のあんじ家
なんとゆぐぎれとむこうあけてあらう
ちやそが。めつたもうちもあるかなざんす。
どふもなぜこのあんじが。ちやほうなんせんこう。
和尚のあんじのことんぺいちぞこいんこう。
うとうんでもとうんでいつそこでとうなん
ちやそがうなんさが。大こうなでいたこう

でもうはられまんすこうもうのうぎ
きとあけこうてそのあるべがまりて
おくまんなんをこそとぎやア。魚むあれば。
あんあるこゆでおざんそのそのそのそ
なんざいつそ苦労といこうこ。トいふぶど
中のてきそらうこそされかどもんぐぐ
なりしてきこめそろくこおこそうけそおーもうふこ 因 ソリヤアはこ
わてがべきこあざこうこうぐもちけこや。
苦ふこここもそんなやがてんハあくこトこ内

とのんでたそとぶらいでらのふるるまとぶ〜山のどくまこまる 図 ちんよめ〜のよ
ふ
まつごぞけんおるんをあ人ぎやあ。ゆるをなこあ
いるんめんせんぐぞ。ゆるちやあぐいそこらうまるる
ゆるぐちぎんをぐぞ。ぐよもいふこうおさな 図
りらぶぶらいいふ。ゆらうを歩ちぬ。ぐこぐきここ
いるきるのう 図 ナあこそよぐやあちいせんぐねこ
ふるるとぐきうんをあ人ぐちぎんをぐりり
ちもぐふりんまぐこいふぐもおぎんせんぐよん

どこちりくきあ〜人でぐろちやありふいやで
おをんれぐぐ。ぐふもちうこぐおぎんせんぜん
ぐもあしてぐ。ぐへ〜ちんをこうよりやりふ。
きやあしうんをちゆ〜おもい〜をぐひとりと今
まぐもきるみをこうぐぜんせうとぐいうそぐそ
れぐこうぐるうぐいせんぐトよぐのよ 図 いふる。
きここうきここうこ府のれ使さ 図 ゆ〜ぐ
りぐそんるよりりておこうんうをぐうれ〜くて

ちりいせんとぶらいよりうちよりよりうちいうんぷりん
とぶぶるし 因 りりやりりきさぜ 五 ぎれつてく
のよこのそのぶとよりいのきあくまてちとと
あんぶりりきのあるあるませんそうちんぶるの内
ゆらまちくらいているそそいぶきとでるふさもいや
そくぶきやうぐまさ前 ぶらうくでるしもぐまうらいぶきうとよと
ちうまさいてちけぐまそ 因 いやくほいいけぐまさみぐんとつまくぶしして
五 りくぐよきんりやうねぶりのあくうきまんり
ぶくくきそのこせむつるくくぶぐきき
と世界うやく合点ぐうんせんぷねぐ和金ぐ

とうていぐよりまるるくおひるんやうぶ。ぶくく
のまとぶらてるまんまりめてぶきうく。
とんるぷうどぶまるゆとぶねぐやりんまてりよ
ぐよりもぷおまのぐくぐるんまとわくくいろぶちぶりてきまと
れどもやんくくりぷいよりつておいまくほ 太 どよせこんやア。
ロぶあるゆくりゆぐりもいるれぶまくほ
とんるりまあくくちりるぐまくぶわくいぐよ
くもく 五 くんりやちこんるれぷるちぶ逆
ふいきいきくくぷちりとのるぶ代とくりて

おくんなんしゃのようなことをいうらぎんで。ぎれい
くるのようとくばうちまいのそうしんくん 若者 おいらん
今のこと 五 のようかをよ 若 コリヤア あるる。
いろくなーをおねがへやておきまのどくでご
ざうまを 太 これも 時の 四ろ 合せざ きんそう 時内
きのぞたき 五 きのぞたさんわーとあちらへお連
中ておくんなんし 六 のりおいでなんーときゆーの
入とりてくそびきゆーきやうる 若 サヤとふいらう
きぞこ入とりてまどくまる

きあいはもきとのうぎーとまわとろの中ゐも
きぞーしまむいゆろうの月の新

● うのうぎーこのきまとりこの 七三二郎 きぞーしーわサ二郎ぎろのとこ
ろのむもとうぶーこんへてきんぎーで
もきたゆききはちもんそくようのぞーきゆちゃ
ぐのーやきあいてよーそのこうけぐやいおーしきろーいろ
のやろよいきぐんぎんのそのそをひきてば
きくつれきろ安とうひこういめのきゆくろう

五 きぐよとろくーおいきゆんーとふとんの 上 つれわ 吉 よ 初へ
いろ男の 初 さ初のぎ 毒 もきろね正へ。
きこのころいぎ。ちて紙屑ぐでよあるの。

しよろしかうそうそうよろしくさまる
つねさまさまようまはさんのようにまいる 図 人のむもちろう
なんせんでいろいろのこと ちろうせんをぬしれき
なんしてさきこいさをこ。めめく蝉山でこひ
こうようようもおもいしてこぶ。ろうろうのろ
おろんでぬうこのこでのいしこぶんりょねし
ゆべこくのんづりんを。こここぶやあおぎんせん
ト こだここをひつけが 客のろわをんてゆつちうと笑ひ ろんはあいろ
弁田こゆこぶこおつきんを出してこぶ。ろんとうぎんを

ろう 吉 そうさ 図 そんろう 弁田ぬ。ア。ぬんとうぬ
いなんさいしつろうのもこげこぶつそよくぬ。ぬ。を
ちろんまでおぢいさんがあろいもそぶ。ちろ。こね
なんまとろう 吉 いりやア 弁田ぬ。ぢいさまァいく
らもある 図 アりなまさ可幸さんこういるん
さ 吉 のこそりやアちろやわおを 図 そうこぶあいぶ
ねーやアひいさんがあこぶあつ出てこぶ。そのひと 図
べどんるおろこでおまこう 吉 おわいいろくのここを

いをそれぞれ[illegible]どしをなさる[illegible]ヨろちゃア称。
とんざん安しさお方ぢゃ。秋田とゆうまゐ
ゐんさぢ。そのお方ヨ。りゃくわぢいそよく
似てゐゐんを。ひゐ弟とりつくも。ちぢ〳〵ゐ人よよ
ぢおをそうぢ。それでおせゆんを[illegible]おいうぢ
ひんきゐんざゃ。ぢ[illegible]ゆゃきくも。ゐ〳〵ぢ。
ちぢ似てゐるしいか。りゃゃおわ〳〵の色男。
[illegible]十二そよんぢゃアおざんせんれぢ。似てゐるちゃ。
ちぢ〳〵ぢ。[illegible]

[illegible]ぢくいちゃいちゃ[illegible]ぢうて未だおさゆふ
たひしくもりつてゐふぢをのきゆ
くしくちうつゆきたいこのろをしておたれねおしこをゆふ
おまうこゆやてりちゃいきぢうつてちくゐるゐのゐう

[illegible]そよんてそのくれどよんしこ[illegible]そりゃアヨ
ちぢひ弟のよよゐしこ。情ゆ流の男人で[illegible]
[illegible]ぢこそのゐ
きゆくしいいぢ。とんざんひゐ弟のこのりい。おうこで
おぢんさぢ。こんいなりのゆうゐ弟ゐ[illegible]
こでおさゃ。私もおせいよりいさ男人で
おをぢ。てうぢゐ一のよよゐの男[illegible]い同

つるでぷらひるんをとられるんざぁぷいそとく
ゆておるんをうぷのみそうれかゆてるうい
せんよ 吉 うりゃぁいく人は ゆておて 大きうとろ
ちぐ 仕合ざ 図 りゆ 見うる足 接ぞてきて
おくんるんし 吉 きれさてさ 図 わんうく 吉 お
わぐるる 愛 ざうくく 月げあさらぁ 図 ふろう
しいのとつめるぷうちぐるぷうぷるるる

アリねこをとおくちらんを見（固めと因いま
ヨムちゃ中きいをこそこそいつちゃどこち。
ねこをとびるようにぎんをぐろちゃいち
げこをなぜ中こそきをこ。ちゃともねこのむ
きひのねこようこそ。おもいきをこ。おけて
おはるゆんをゆ。ねこをぞんとも。おりり
ていいをんをちゃぐ。ぐろちゃアりぐふりこなぐ
このちゃこのようこそ。ちゃいこ。ちゃくい

こをゆんをぐ。ぐ。ぐ。ぐちゃんをを見
ゆりゃアねこぐようぐ。ぐちゃめてこ見こきもおを
ちゃこ。和今ちいこ。ラ変ちゃこをぐこいふこも。
いヨぐこも去れここぐ。ぐちゃぐ。ぐとよく変
ぐて去こんをんぐ。ぐねこをあるぐるぐゃおぐん
せんぐぐのまぐも去れこぐこをんをを
ようぐそんをゆも。ゆもるも。れ後ぐぐれて
おこんをんぐ。ゆりゃアこちぐ。ちこのこぐんをこ。

吉そりゃあんごてんおんざーぐぢ。ぢるまんが
まつちぐよりよなまきんれんでも。そよまん
くびつてうんなさるとこりゃわくよ。山の内はいられき
ひぢやとといぐとくきんぐこふそくるれが。あぐがんのぐん
るらぐでまこてい人じぐらぐでるれが人のらいたいまこらねまの
ようくとまそそうるいやいこれようこうの生こるり。ぢるくん
まるまくこのきゆくとあなどるこあくぎれこ目ちんぐまど
けるくこくくまぐこのさんくぬうあゆうてぐんぐまど
のきんぐんこきてぐそんのきれるりしぐまこうくまぐ
ぐるいきぐして。凶ひしそんなるよまるくやまんこうこ。
いつそぐれのうこまこんぐふこまこんぐぢ。ぢるくんが

いきぐまれいやうまるのてるりこ
いまそのとふんまるわとあそぐるこうとくこをぐ
ぐまれうんぐまこ目とあぐまぐりてうわとあ
けそれ吉おめいぐくふこあひぐぐまぐまでいやく
ふこぐりるめ目人ぐトまぐこひぐるぐいうん 吉いてく
まる凶それぐこうぐこちいまそるぐそん
ぐまうこぐりるんまそりりゃあ指まを切の髪まを切
のぐぐくくのいこまでおまそぐ。そんるまこうこ。
まこうちゃぐぬーぐこまぐぐこぐまんまこまこゃあ。今

でもどうもきいをひでおきをう。欲を
きてぷーとはなてくひいきぶれきりてあろう
いきをのとぶれつてくのようやまおいてくまとくく
若者 おうびねきつくあるきく 図 赤助どん
どくぐでゆきをちつとおこんなれ 内おくんぶぐ
紙ようんざのとうひぐーゆだちのゆどうれさがて
てひとうるおうくるひのゆきとあちきくるとぶぐるひ
ぶれきも 図 きをけどんなん附ぐく 若 ひけをぐで
どぎうゆきと 図 すぐ月がありいをふぶうりく

ひとつおあぐんなんしつ 赤助どんねしぐ
こよひ ちうづれ
うるるいれ有まならふしぶせしさぐぶさるき
のうとうとでぶんぐぶのぶ盆とあの
人ぶきておんなれ一をぐうをぐ紙ようんぐ
家もいぶうねぐうぶすくるてひとうるて
うれが車やあるんぶぶきたくくるくしもくて 吉 あげや
しゆう 若 おうぐできゆやとう 盆をるめちる
てりくと 吉 ヲイおきうるトべつよふくところのうくく入 若 コレハ
おあぐうんこきいゆをぶいんぐーうトでちぐろ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ところへとけてきてくんなんすぱちぐやでおぢ
なんさあるへよおろらほくとんなこぐきくれる
ゆんどやあるやせんうひとうぢでもねーとなてく
ぐいきぐおまろてのこでおぢんきすのこぬー
ところびるこいよこはどやあつせんりれでおて
つけておまなんてこぶちろちぐんこきうなんせ
ねゆくむそくなきろれーおもつきりや後
ぐこちいきおれもおめきんなぐーてやてきん

なんこぁいこれぢこぁいこぶちぐるまうーゆちや昌
なぢぐ又こるなあるきろこ后ひなんせこぐあれ
おしてきいきこ。おこちぐもねーのこと
教ぐやーれんきこいふすのでおきこうきのく
てくのおのひぢやぁおつせんよ吉のくこちち
ぐうろうりこぐんなきなせく（コヨトきるでもれの
やきつくなつこと
おしてこり五なぢこんなるきこのふトいやこうぐ
ききこきつせる
吉コウそれとおこうぐきつこるうこトよぢの名イ
こりこうぐ
五

まるさてでおさとよとトとぐたとぐろとまろてぐろぼろ
ているようなあのそぐ〳〵ひつこうと
きのへ漢津長崎の門。鼎なあてで道
好ぐ。まも及ぬ好とこの情。家とをれ。
身と考る。私亀のろよハ切相も偏
ぎぐ〳〵。俗者も須更らまと休ぬ
ちちさのねど
巳よあのる者
●
客 ぎぐ〳〵きのぐ〳〵きあんぐう
そことさちたよのあるとまちる。一ぐのぎぐきとさぐ〳〵
あるたぎぐ〳〵ちぐぐちのぎぐ〳〵ぐちとぐちう
因 指さんどのぐあのかうとうとぐ〳〵ぐ〳〵ぐ〳〵ぐ〳〵ぐ〳〵
ぎぐ〳〵ぐ〳〵ぐ〳〵ぐ〳〵

ま手ア[illegible]で。そして風の神でもおろぐ[illegible]と
よ[illegible]。[illegible]ア[illegible]ま[illegible]つけ[illegible]ま[illegible]
ま[illegible]でいるが。こうぐあ[illegible]ア。[illegible]ぐ[illegible]ぐ。[illegible]
ちで不者は[illegible]けている[illegible]。[illegible]ん[illegible]の[illegible]ろく
[illegible]さおろげ[illegible]ぐ[illegible]ぜ[illegible]ぜ[illegible]ぜ[illegible]ぜ[illegible]ぜ[illegible]
[illegible]。[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]
のどうあるのろまさされて[illegible]ま[illegible]ま[illegible]ま[illegible]ま[illegible]
[illegible]

[illegible]ひとりのつれらまう
よ[illegible]
[illegible]サア出まの[illegible]
[illegible]はえのあるいう牛。出られるがよろろう。
[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]
中ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]
いのちる別葉ぐわ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]
[illegible]ぐ[illegible]ぐ

うけゆやアごまつ紙へ
ア こんぐとつ書る
おわ〳〵ぐるとそるよ〳〵いぐごふぐそて指
さんの箱へあれぐ出ているぐぐまる
ど ま
ききなもきさわ〳〵とつんぐとりゆア紙で
ぐふもさそ〳〵アる。おい〳〵ぐんぐ。きのふる
とまさ〳〵さまでの毎ちん〳〵。ちるめちやぐい
とぐ〳〵ておい〳〵
ア そりやアおぐ人ふ田丁で
ぐんど
ちつと出ぐめやちふ。ぐんるあれぐそぐつ文な

アキサ古

大 コウ ゆ〳〵さちやアちゃ変でぞんるきつかされる
ア とつ〳〵りんぐやアゆ紙へ人ぐきい〳〵和ぐ当
ぐとつい。そりやそふ〳〵。やきこ〳〵そこ。ぞ〳〵
ゼ
と陽ぐあ〳〵ふ十ふいりんぐつつ。
ア ちる
コ ま
ふ十ゆのちぐぶとぐふるつそ
ア こんるとれい
きさ〳〵ぐ〳〵つふおそふ文の文ふそ
ど ん サア でつけとふ〳〵
ふ門 ア〳〵アがれ方。ゆそつ
和のてゆいもてんぐそひつる
モ
ア あいつぐ
ア
ア
ア

ちくしょうめ〜あいさつもせずにうぐうぐうぐ

おぎういせんぞ。ぜこんきて。きてんきん
〜〜吉おいらんきわくいるる。凶ぞ。ぬ。ぬがこん
ねよなきういるるきるる。ゆんべうの時。いさり
ちくてだきんちおぶうるんとぞうかてちりいを
ゆ中ぞ。姫〜〜うりて〜〜るるいせんぞうしん
きうり。吉おわ〜ぐちきんるまいてんきるこ。
ちんれん。ちんれん。ぬ。ぬるんどうかるれるるやうてぬり
〜〜孫〜〜ちんいるるぞ。これでもうまぬりめざ

ウキ　ウキ

凶そんぞうぞ。きぞうぞ出るんしとしきも
いうとれいせんぞ。ぬ〜〜。苦労とん〜〜めんと
よトうぞうのておのの。ぬひまるるるるるるるるるるるるるるつけて。吉
ううそのうきれぞ。ぬいいようう。凶いりやわんきう
ゆう〜〜。きぞぞ。ぬるんん孫。吉いるるん
わ〜〜ぐ。きるひ。釈。田。人。いうて。ぬうぞう。
ぬうぞ〜〜きわてきるいるせう。凶わん
ぬ今きう〜〜。ぞ。ぬ。ぬ。いきわ〜〜ぞうん

そんておんなんし。そかうは世ちそうを
いとしいやう 吉 そうやアのぶそくねがさそへ
わるさまもアさうくるやゆらるやうのぺく
なゆくぎアるるめへ。合へいろくでも後まある
うくぺうよゆくそうんなせくよ 図 りりやのちるよ
いとうさいとしいを 吉 わんまこるぷゆくべの一
分ぶ。はどくくるくこるとるトうるひるぶう
どくへんくうてるりぶうまくくくくて 吉 うやるんぶへ
ひし時のあるとちくしやうけくて

ちのくうんたうくとうりうて
わうこうるとうるとうまる 時のせるうくらるとくうの
てあるへ。ゴリやアはくへくのやうぶるるぶのぶそくうく
とまぶまぶまぶいる紙ふてらるとあうぺそれるあうのるをふて。
これへ汁をさくそ赤あのきくうくとちくうくぶあきくるはへ
このたうくとあのてくいるとるぶるとるぶくくうぶこれる
ぶくぶくいうぶくくるの惜るるくくくぺ。ちうんいるるあるめくうるむく
吉 ゆへぶくくうんる。ちあるへぶくいるまるくくくうぺ。らうて
いふてぶるくで赤れくぺるそうくいるいきぶれるの
うくうと。ふくくのくふくくうへいられ。図 ねくやアぶくへちいで
きるくるもくこへくとるまいるるとくれ。
なんまを 吉 どくへいくくんぶぺるいる 図 みぶへ世

ねんぐむ 吉 ろくてうさまとくらべつくるとさ
ぼろくれくまろ
ぐらべつくるとも
医 てゝ お待ねんしなゝやふいて私がやいまとと
ゆのてきんなれ 吉 十年ちんなるまでこないを
てよびてくあがあるのをゆないごとくなる者
ま医 そりやゝはくをおもうまんせんうゝそよ
ありひなんまへおうぎるおんせんぶひあ
人ま私がゐれてあるのゆのくらをけどやゝ
おざんせん。ユリやゝてくゝ。せとうまういまとあ

人でおざんまとうゝさぶれゝもねゝのおらが
まとうゝまざいぶまあくときれのまうう。
どゝんぞきどんとるまとておとんるれし 吉
きれるゝれておゝゝぶうゝてわやゝまあく。
それがおそるるりのゝく 医 そりやゝとう
ゝそまとんなれ。今ぶまとあくうきるれ耐。
ねゝのくゝぶまゝゝもやいまとう。ぞゝぶぞきそ
まとんなれ。そまいまとゝ。そあくとあとあ日

きでもしらべてきつてぶどうをと
おもひなほされる 図 とりやはたらく。
おのようにあとそのあるとうとう 図 こや
どーやうぐんをぬーやうぐんとぶつかる。
とくおもしろんをぐんをとぶつかる
けんぐんをぐんをのりんぐんとぶつかる
のりてまてぐんをんとのてをぐんとぶつかる。
ちんをんぐんしをのをぐんとぶつかる。

をうのうつけてぐんをんとぶつかる
りてーいをんとのをんをのをのれりんぐんとぶつかる
ねーふをんをんをんをのうをんをぐんをんをせ
をんをんとおんをんをんをんをんをぐんをんをの
ぐんをんをんをのをんをんをんをんをんをんをせ
をををを

つるぎ〜しゃく 図 さようの[illegible]ーのおんまえ
きょうすりゃァ。ぜんゆのいっせんのかく
ごろちがいさやァめをあかせんせんぐろ。
うずぐるぐるぐる

[illegible]

[illegible]

[illegible]

しゝ[illegible]み 計[illegible]
[illegible]
[illegible]

よとむしたのはつ〜とうやせけと紙にる
るようなたとえんぐ子紙にのひぐるの足をと
のくれるくるくる中ちとたの虎うんとうくとと
よはきくくどきるひと銭でトあるでいるくを
図よくいコヲトあるよ図ヒサアあうヤァ嘆ぐん
きとる。あるさんくくいつ男ぎヤァおぐん
せんそおぐそのわくくをいてあうしして
ゆひくをぬぐしよしてお言いくくいきく

ざんきそもくくおやるれいくをきくを
くれでるとむしやくるよおぐんるんて言人
くやうらくくくくのどるるるるるてやているん
くとる図ヒ夫のどるるるるんぐ夫のじ
ゆうぐ図ヒちのどゆうくを図ハテとくるる長
とるつぴろぐるくく夫のどぐぐぐくをんる
ちくるやくくくくを長ぐあるくく夫の字ゆう
ぐくれもけ長ぐどふるきるくどくくなるく

のびるてづあるそよ生るてきのドろうよそ
ど。ぞめのようなるていゆそなんていい
れをきけべあうぐちろろふ【ろと】【ふ】すぐ
おいてないとあしゆうろ【ろ】ありてをなん
しる【風】イヤ揚や町の湯うぐもてくてこうふ。
【とと】うちでおくうひれしる【風】イヤ生勉で塩で
のむとうなれいてくをどくゆうる湯い
おそれゆそよ【と】ふらしいのかてけぐそ

誠曰製法情の宜べ合い吉の度嗜い
宮の賀方客嘗る口紅彩の。濃
もあう。長湯もあり。一緒ゆい湯ぐを
うべ。さそよゆその畦い。賓人を待の
結構なる。是吳邦の俳先生が
蝦くるりて。周圍つる。馬乙を待る
創あるあるぐ。又此物異級の結晶を乳
乎志楽と弟くるをの義白玉石が

衣裳を脱し。鎧を脱て。宣王の数
ぎるを。聖徳とするあるべ
なれど。おのづから其影迹を残す。
宮女を一切夫をうる悔うり。打拍数と
思ふべし。あるべし。金人後編の
ひづくり。おもむき尚子の引まとう
数をしらせしを希ふ而已

和合神の
あるべ
たづにぬ
のはあ
こ月不
あそ主な